



ID: 1281

科目名	スポーツ教育学【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	岡部 祐介			年度	平成26年度		
基準年次	4年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
本講義では、生涯スポーツを標榜する現代社会において、人びとのスポーツ活動のあり方、楽しみ方や質をどう捉えるかなど、教育がこれらに果たす役割について理解を深めていく。							
到達目標							
・体育ではなく、なぜスポーツ教育が取り入れられるようになったのか理解できるようになる。・また、スポーツ教育のもつ可能性について理解できるようになる。							
授業計画							
第1回	スポーツ教育の目的						
第2回	スポーツ教育の歴史①イギリスにおけるスポーツ教育の成立						
第3回	スポーツ教育の歴史②日本におけるスポーツ教育の歴史						
第4回	スポーツ教育の現状 諸外国におけるスポーツ教育の紹介						
第5回	スポーツパーソンシップとフェアネス						
第6回	学校体育とスポーツ教育の関係						
第7回	スポーツ教育の理論①教育の目的論、内容・教材論						
第8回	スポーツ教育の理論②教育の方法論、評価						
第9回	スポーツ教育の実践①小学校におけるスポーツ教育のカリキュラム						
第10回	スポーツ教育の実践②中学校におけるスポーツ教育のカリキュラム						
第11回	スポーツ教育の実践③高等学校におけるスポーツ教育のカリキュラム						
第12回	スポーツ教育の可能性①スポーツ教育とスポーツ権(スポーツと人権)						
第13回	スポーツ教育の可能性②スポーツ教育とクラブ活動・運動部活動(含:スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任)						
第14回	スポーツ教育の可能性③スポーツ教育と人格形成						
第15回	スポーツ教育の可能性④スポーツにおける人格形成						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席・態度や毎授業時に実施する小レポートによる平常点(50点)および定期試験(50点)による総合評価を行う。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				10	10	50	
授業外学習			テキスト、教材				
なし			適宜、配布。				
参考書			受講生へのメッセージ				
D.シーデントップ=高橋健夫監訳(2003)『新しい体育授業の創造—スポーツ教育の実践モデル』、大修館書店中村敏雄ほか(1978)『スポーツ教育』、大修館書店							
キーワード							
スポーツリーダー認定書および共通科目Ⅰ・Ⅱ修了証明書(財団法人日本体育協会認定)の取得に必要な科目です。							